



甲州市塩山 ひがし公民館だより

館長 佐田 弘和 ()
主事 平山 茂 ()

いよいよ童謡フェスティバルです ～ひびけ山河へみんなの歌声～



来る令和8年2月14日（土曜日）に行われる甲州市生涯学習推進大会において、童謡フェスティバルが開催されます。我ら東公民館からは「童謡の会」の皆さんが参加されます。

東公民館「童謡の会」は、

「子どもの頃から口ずさんでいた歌を大きな声で歌いましょう」をテーマにして、もう20年近く活動されています。当時は昼の部、夜の部に分かれていたようですが、現在は月二回の水曜日、二十数名の混声合唱で楽しく健康づくりに励んでいるとのこと。私も昨年練習にお邪魔させていただきましたが、「童謡の



昨年度のフェスティバルの様子

甲州市生涯学習推進大会第3部
「童謡フェスティバル」
令和8年2月14日（土）13:00
於 甲州市民文化会館ホール
発表曲 「希望のささやき」「銀色の道」

会」の皆さんは本当にお元気で、顔色もよく表情も声量も豊かで、親しい仲間と合唱することにより毎日の生活を心から満喫している様子を見せていただきました。素晴らしいことですね。また、永い間御指導いただいている伊藤広美先生、平山洋美先生に会員一同深く感謝しているとのこと。

今年の発表曲は「希望のささやき」と「銀色の道」です。様々な「思い」を胸に、素晴らしい歌声を響かせてくれることでしょう。地域の皆さんもぜひ童謡フェスティバルに応援に行ってくださいと思っています。

楽しかった正月飾りづくり

年の瀬も押し迫った12月28日に毎年恒例のフラワーアレンジメント教室が開かれました。今年も岡部生花店の岡部信弥先生に講師をお願いして、正月飾りづくりを行いました。



私にとってこの催しは2年目でしたが、今年は写真を撮るだけでなく実際に作ってみました。そういえば昨年度も様々な「コツ」がありましたのでそれを思い出しながら作りましたが、すっかりと忘れてしまっていてなかなか思い通りにはいきません。どぎ

まぎしていると先生が回ってきてくださり、さりげなくアドバイスをいただきました。そのアドバイスをもう一度おさらいしてみたいと思います。

○生け花とは違い、**オアシス全面**を使ってアレンジしていきます。

○1本の花をそのまま挿すのではなく**適切などころで切ると、趣きの違う2本の花になります。また、花を挿すときに高低差をつけたい、前後左右に分けたい**するとより変化が生まれます。

○切るときは**断面を斜め**にすることで水揚げがよく、さらに挿したお花が**安定**します。その時、**茎を必要以上に長くせず短くすると、お花が長持ち**します。



なるほど！私も初心者でしたので周りの皆さんの様子をキョロキョロと見ながらでしたが、それでもこの「コツ」を生かしながらアレンジしてくと、自然とそれなりの形になっていくような気がしました。だんだんと形になっていくのを見て何とも言えない充実感と満足感と達成感！



最後には、水引を編んで生けたお花に彩りを加えますが、この編み方がまた難しく、先生に丁寧に教えていただきました。この水引が誠に趣き素晴らしく、すっかり「お正月仕様」になりました。

毎年参加されている方だけではなく初めて参加された方や親子で参加された方もいて、その出来は様々で、同じ花を使っているのに参加した皆さんのそれぞれの個性があられ、見事な正月飾りが出来上がっていました。さぞやお正月のお家を豪華に彩ってくれたのではないかと思います。また来年もよろしくお願ひいたします。



今月の俳句教室塩寿会の作品はおやすみします。

お知らせ

●先月もお知らせしましたが今月の定例清掃は**2月22日(日)**です。**囲碁東竜会、しおのやまハーモニカクラブ**の皆さん、よろしくお願ひいたします。